

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2390100028
事業所名	グループホーム しもかた

【重点項目への取組状況】

重点項目	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
①	町内会に加入しており、地域の夏祭りに参加したり、敬老会に招待されるなど入居者は楽しい時間を過ごしている。地域の方がボランティアとして三味線やフラダンス、民謡などを披露してくれる。	○
②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 会議は年6回を予定している。メンバーには、町内会長や組長、民生委員、協力医療機関の相談員、入居者家族となっている。介護保険制度について説明したり、8月の夏祭りの際は、メンバーも参加しホームの様子を知つてもらい、入居者と交流した。また、災害時の対応やホームでの訓練内容について報告し、意見やアドバイスをもらっている。	○
③	市町村との連携（外部評価項目：4） 書類の提出や困難事例について市に相談し、意見や助言を受けている。名古屋市主催の研修会には職員が参加している。	○
④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 家族の来訪時には入居者の様子を伝え、意見や意向を聞くように努めている。外部評価における家族アンケートで出された改善希望等については、今後相談し検討していくと考えている。ホーム便り「しもかた通信」を毎月送付している。2月から入居者の担当職員が日常の様子を記載している。	○
⑤	その他軽減措置要件 ○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。 ○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。 ○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○ × ×
総合評価		×

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
総合評価			×			

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目2、3、4については1つ以上、外部評価項目6については2つ以上の取り組みがなされ、その事実が確認（記録、写真等）できること。

外部評価項目	確 認 事 項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取り組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

(注) 要件の確認については、地域密着型サービス外部評価機関の外部評価員が事実確認を行う。